

ココロが晴れる。 ミライが晴れる。

晴れの国であなたらしい
暮らしをかなえませんか。

新鮮な魚や野菜、おいしい果物。
四季折々の自然。
土地がもつ豊かさ、もたらされる暮らしやすさ。
都会にはないものもあるけれど、
都会にはないものがここにはたくさんあります。



＊王様の庭から届いた
可憐な睡蓮...



とっておきの
雲海



『ジパング』の
町並み



岡山が誇り
丁寧な手仕事～!



最高の癒やし
スポット!



岡山が誇る
最新のスポーツ



魚が
おいしい



のんびり
サイクリング



いっしょに
楽しむ!



色とりどりの
お花畑



ふら～っと、
お散歩



新しい生活、
楽しんでます!



村太郎
トマト



桃が
白い!



水上レジャーの
お楽しみ
サイコー!



つられて
ニコニコ



超
いい湯だぞよ



子どもも大人も
楽しんじゃおう!

CONTENTS

<p>09 晴れの国ぐらしの魅力をご紹介します! 先輩移住者の皆さんに聞きました! 私の晴れの国ぐらし</p>	<p>05 数字で分かる岡山のいいところ! 晴れの国おかやまって こんなところ 色んな移住のカタチをご紹介します! 先輩移住者インタビュー わたしのおかやま</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域×起業移住 ● のびのび子育て移住 ● 地域×チャレンジ移住 ● ライト移住(二地域居住) ● リモートワーク移住 ● ゆったり里山ぐらし移住 	<p>03</p>
---	---	-----------



岡山はココ!

【発行】
岡山県 県民生活部 中山間・地域振興課
〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下2-4-6
[TEL] 086-226-7862 [FAX] 086-224-6195
2024年1月発行

数字で分かる岡山のいいところ！

晴れの国おかやまって こんなところ

岡山県は、瀬戸内海と中国山地に抱かれ、温暖で晴れの日が多いことから「晴れの国」と呼ばれています。県北部は山や温泉、南部は多島の瀬戸内海など、自然環境に恵まれた岡山県で、あなたらしい暮らしや幸せのカタチを探してみませんか。

なぜ「晴れの国おかやま」なの？

晴れの日が多い

全国 1位

ダントツではないけれど、確実に晴れの日が多く、降水量1ミリ未満の日が276.7日で全国1位。「晴れの国おかやま」では、「空」の青さに感動する人が多い!!



災害(地震)が少ない

全国 3位

震度4以上の地震観測回数(大正12年1令和4年)は19回。他県に比べ県内の活断層は少ないものの、南海トラフ地震など、発生リスクの高まる大規模地震に備え、自主防災組織率なども著実にアップ中。



晴れの国だから「おいしいものが多い」

清水白桃

マスカット・オブ・アレキサンドリア

ピオーネ

全国 1位

温暖な気候の岡山は食材の宝庫。中でも、生産量、品質とも全国一を誇るフルーツを楽しめるのは「くだもの王国おかやま」ならではの自慢。品種により果実袋のタイプまで変えながら大切に育てる「白桃」など、とことん栽培方法にこだわるのが岡山流。



教育について

都道府県立図書館個人貸出数・来館者数

全国 1位

全国屈指の蔵書数を誇る岡山県立図書館。毎年出版される児童書も全て購入しているのだから、6つの部門に専任の司書が配置されるなど、きめ細かなサービスが自慢です。最寄りの公共図書館で県立図書館の本を借りたり、返したりもできてとても便利。

大学・短大数

全国 3位

大学・短大数(人口10万人当たり)は全国で3番目の多さ。江戸時代には寺子屋の数が全国3位、私塾の数は全国1位を誇るなど、教育を重んじる風風がしっかりと受け継がれています。

医療について

医師数

全国 5位

人口10万人当たりの医師数は全国5位と全国平均を上回っており、大学病院を中心に、特色ある高度医療が提供されています。



交通について

アクセスが良い

約 70分 東京(羽田)まで

約 45分 新大阪駅まで

全国 1位 高速道路整備率

中四国のクロスポイント

全国でもまれに見る充実した交通基盤。ビジネスはもちろん、京阪神や山陰、四国、九州地方などの観光地へのアクセスも便利。



さらに

数字にまつわる 岡山のあれこれ

晴れの国だから「星が綺麗に見える」

全国 3選 星名所

天文学者が選ぶ「日本三選星名所」の一つに選ばれた井原市美星町をはじめ、「晴れの国おかやま」は、晴天率の高さに加え大気安定しており、星の光の揺らぎが少ないなど、天体観測に適した最高の条件がそろっています。数多くある天文関連施設では、観望会なども定期的に開催されています。



美肌の湯

美作 3湯

県内の温泉湧出泉源は223カ所。そのうち利用泉源は108カ所。県北部にある美作三湯は、古くから「美肌の湯」として知られるまさに美を作る温泉。全国でも貴重な足元湧出のアルカリ性単純温泉が楽しめる湯原温泉や奥津温泉、保温効果で芯から温まる塩化物泉の湯郷温泉など、泉質の違いも楽しめます。*2021年3月31日現在

歴史を身近に 感じる

7つの 日本遺産

「桃太郎伝説」の生まれたまち「おかやま」をはじめ、7つものストーリーが「日本遺産」に認定されています。日本最初の私立西洋近代美術館「大原美術館」をはじめとした美術館数は全国7位、古墳の数は全国5位など、歴史と芸術を身近に感じながら心豊かな暮らしを満喫できます。



実は、タンチョウの 飼育数は全国1位!!

岡山県は、国の特別天然記念物にも指定されているタンチョウの飼育数日本一。タンチョウの飼育施設がある、県自然保護センターでは、四季を通じてタンチョウの様子を間近で観察できます。

全国 1位



※(資料出所) 晴れの日が多い気象庁「全国気候表」(1991~2020年(30年間)の降水量1ミリ以上の日数の年平均値をもとに算出)、災害(地震)が少ない気象庁「震度データベース検索」(1923~2022年)、学校基本調査・総務省「2020年国勢調査」から計算、医師数・厚生労働省「2020年医師・歯科医師・薬剤師統計」、高速道路整備率(予定路線延長に対する供用延長の割合)・全国高速道路建設協議会、美術館数・文部科学省「2018年度社会教育調査」、古墳の数・文化庁「2021年度周知の埋蔵文化財包蔵地数」、タンチョウ飼育数(公社)日本動物園水族館協会「2020年調査」

place
和気町

WEBデザイナー・翻訳家
三村 絵美さん

profile

神奈川県出身。家族構成は、米国・ハリウッドの映画製作に携わるフリーランスのVFXデザイナーである夫のFabio Piresさん(ポルトガル出身)と子ども3人(移住時は2人)。安全で健康的な子育て環境を求めて2018年、NYから日本へ。半年かけて8自治体を見学し、2019年春、和気町にターン移住。現在は、夫と立ち上げた越境ECサイトを通じ海外顧客に備前焼を販売している。



わたしが三村さんのキーパーソン
和気町移住相談員 飯豊 信さん



「こういう風景の中で子育てしたい」と思い描いていた通りの町。子どもが自転車で行き来できる距離に同年代の子どももたくさん住んでいる、最高に恵まれた環境です。



この町なら安心して子育てできる！
ニューヨークは医療費も教育費も高く、子ども一人では短時間でも外を歩けない状況。3人目を授けたいと思ったタイミングで「安全な場所です子育てしよう」と日本への移住を決意しました。「子どもが思いっきり走り回れる場所」に憧れ、瀬戸内の8自治体に数日ずつ滞在し、自分たちに合う子育て環境を比較。和気町を選んだ決め手は保育園と町の対応でした。特に、保育園の園長先生や保育士の方と直接会って話が聞けたこと、「すぐ町立保育園に入れる」という安心感が大きかったです。

のびの子育て移住
元気いっぱい
駆け回れるような場所で
子どもたちを育てたい！

移住者に対してウェルカムな町
散歩中に高齢の方が話しかけてくださり野菜をいただくことも。日本語の話せない夫とも英単語や身振り手振りでコミュニケーションを取ろうとしてみてください。町全体がウェルカムな雰囲気になっています。
行政のほど良いフォローで
地域に溶け込める
町から交流会などのイベント、「こういう方がいるから友達になってみては」と案内してもらった情報を選んで参加するうちに自然と友達が増えました。押し付けではない、適度な距離感が心地良かったです。
子育てで最優先の親子が集まる町
和気に移住してきた多くの子育て世帯が子どもを最優先に考えているので、育児を母親一人に任せず二人で頑張っている方が多く、互いの仕事や趣味など自分らしい生き方も尊重し合っている印象。父親同士が子どもを連れて集まって外遊びする姿も普通に見られる環境なので、女性も育児と仕事を両立しやすいと思います。

place
美作市

合同会社オフィスキャンブ
古民家宿「難波邸」
農家民宿「UJITEI」
「トム・ソーヤー冒険村」運営
山本 侑香さん[左]

アトリエナカウテ
一級建築士事務所 代表
丸山 耕佑さん[右]

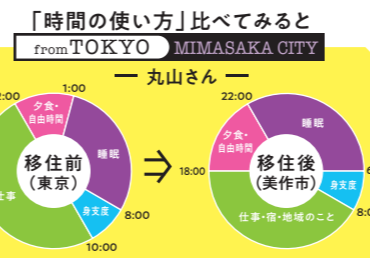
profile

山本 侑香さん
岡山県津山市出身。大学卒業後、ベルギー・アントワープを経て2012年にUターン移住。家族構成は夫でジュエリーデザイナーの敦史さんと子ども1人(移住時は夫妻のみ)。

丸山 耕佑さん
福岡県出身。大学卒業後、東京の設計事務所勤務。1級建築士取得後、2016年に美作市地域おこし協力隊として半身Uターン移住。2019年に関西から移住してきた由里子さんと結婚。



先に移住したデザイナーの山本さんと1級建築士の丸山さんと一緒に、古民家を活用した出店や新しい事業・サービス、暮らしをつくる人が増えています。



地域×起業移住

昔から旅人が行き交う
宿場町だから生まれた
出会いと人情、支え合い。

伝統とモダン、
人が交わる宿場町

山本 デザインを生業とする私たち夫婦は、因幡街道の宿場町として栄えた「大原宿」のある美作市に移住。津山市で農家民宿「UJITEI」を運営していたノウハウを生かし、街道に面した古民家宿「難波邸」(コワーキングスペース・ジュエリーショップ併設)も運営するようになりました。美しい町並みを眺めていると、ここで何かを始めたい人が増えるといいたく思うようになったんです。
丸山 東日本大震災を機に田舎暮らしを考え始め、2013年に美作市の山村ワーキングホリデーに参加。そこで先輩移住者の山本夫妻に出会い、田舎を拠点にクリエイティブな活動をしている二人の姿に感銘を受けたんです。山本 夫と夫が東京で開いた展示会に

も来てくれたんですよ。
丸山 同じ年というのあって親しくなり、我が家に泊まっていたことも。私も美作に何度か通いました。ここで何ができるか3年かけて模索し、2016年、美作市地域おこし協力隊として着任。山本さんがいるから全く不安はありませんでした。在任中に、集落の住民の皆さんと一緒に古い蔵を活用したスモークサウナ「パブリックハウス」や「アトリエナカウテ」を開業。今も地域一丸となって運営し、好評を得ています。
移住者が移住者を呼び込む好循環
丸山 出店サポートを行うようになり、少しずつ通りに店が増えてきましたね。建築士として空き家のアテンドや大家さんとの交渉にも関わり、改築の相談にも応じています。
山本 同じ通りで仲間と一緒に商売できるとすごく楽しいし、未来への可能性を感じています。コミュニティが育ってきていると感じますね。通りを歩けば

ばみんな顔見知りなので、「こんにちは」と声を掛け合います。互いの店を行ったり来たり、昔ながらのコミュニティのよう。「子育てで面でも安心して暮らしたいな」と思っています。
丸山 移住者の店が増えた今も、この町に関心がある人の相談に応じています。人とのつながりを大切にすることが徐々に増えていけばいいなと思っています。最近、美作市の伝統産業である「みつまた栽培」の後継者候補が現れたので、その方の住居相談に応じたり、これからの展開や生活を一緒に模索したりしています。
さらに人を呼び込む
街道へ
山本 今や全ての宿を合わせると年間1万人以上のお客様を迎える宿に育ち、長期間滞在するアーティストや海外の方も増えています。さらに、ここ大原宿と因幡街道でつながる兵庫県の平福宿、鳥取県の智頭宿の事業者と協力し、お客様に三宿を回遊していただけるような情報発信や仕組みづくりにも取り組んでいます。
丸山 大原宿に関心があるならば、まず遊びに来てみてください。人とのつながりをつくってみたいから始めたいと思いますよ。



丸山さんは移住後、山本さんとのつながりで大原宿に出店を希望していた、兵庫県出身の由里子さんと出会い、1級建築士として店舗設計や古民家改修を担当。「あんなこや べ」の開業後、結婚。この頃から、山本さんと協力して新たな出店者や移住者のサポートを行うようになりました。店舗の一角には丸山さんの仕事スペースを設けています。



地域×チャレンジ移住

教育DXを軸に
地方と子どもたちの
未来を拓きたい！

オンライン教育は本格化したけど…

移住前は東京を拠点にオンラインによる都市と地方の教育格差解消に取り組んでいました。コロナ禍を契機に各地でオンライン教育が本格化、前職の会社の事業も急成長を遂げましたが地方の衰退が加速することに危機感を抱いていました。そんな時、知人の紹介で高梁市のGIGAスクール構想に協力する機会を得て、やるからにはとどろり地域に入り込みたいと考えるように。市内を散策するうち、古き良き町並みと古民家、そして何よりも子どもたちの生き生きとした表情に魅せられ、夫婦で移住を決心したのです。

place
高梁市

高梁市GIGAスクールサポーター
高梁市学校連携コーディネーター
高梁100challenge代表
横山 弘毅さん

profile

神奈川県出身。大学卒業後、2007年、オンライン教育サービスを手がける東京のベンチャー企業に参画。同社役員を退任し、2020年に高梁市へUターン移住。教育DXを軸に、人口減少や地方課題を解決するモデルを創出しようと挑戦中。家族構成は、妻(高梁市地域おこし協力隊)と子ども1人(移住時は夫婦のみ)。



クラウドファンディングで資金を集め、「駄菓子店」として地域に愛されてきた築約100年の空き店舗をセルフリノベーション。人々が集う場として活用しています。

まずは現場で汗をかく

アドバイザー的な関わり方も選択肢としてはありましたが、高梁市の学校や地域の状況を見渡すと、ブレイクの少なさが課題に思えました。まずは自らブレイヤーとして動き、現場で汗をかき、先生や児童生徒に寄り添いながら教育DX推進を始めました。

全国平均を上回る学校ICT活用へ

ウェブ会議システムによる海外との交流授業をはじめ、教育版マイクラソフトの活用など、実践例が増える現場も自主的に動き始め、高梁市の学校ICT活用は全国平均を上回り、岡山県内トップクラスに躍進しました。

学校の枠を超えた支援を展開

さらに、学校の枠を超えて、地域と連携した活動を支援できるよう「高梁100challenge」という団体を立ち上げました。この自治体の規模だからできることもたくさんあるので、教育現場と協力しながら質の高い学びを創り出し、高梁が盛り上がるように挑戦し続けていきたいと思います。

place
瀬戸内市

ハードウェア開発責任者
日野原 錦さん

profile

鳥根出身。岡山県内の大学卒業後、総合家電メーカーで開発に従事。都内で次世代電動車イスを開発する企業のエンジニアを経て、2020年、東京を拠点にシェアリングIoT農園を展開するスタートアップ企業に参画。「人と自然に優しいテクノロジー」の開発を目指して活動中。家族構成は妻の恵さんと子ども1人(移住時3歳)、愛犬1匹。2022年に瀬戸内市へU(リ)ターン移住。



家族と過ごす時間が増え、子どもの日々の成長を見守る幸せを実感しています。食事も家族みんなで食べるようになり、生活にも心にもゆとりが生まれました。

家族みんなアウトドア好き。子どもたちとはツリーハウスをつくる約束をしていたものの「山ぐらしをしたくない」という私の夢に子どもたちを巻き込むのは不安でしたが、家族は大喜びしてくれました。食べ物がいそいそ岡山山県に興味を持ち、お試し住宅に2回滞在。都内の「とっとりおかやま新橋館(移住しこ)相談コーナー」に相談して、地域ぐるみで子育てに取り組みむ町を探していたところ、たまたま山の上の二軒家とその地区に移住者を迎え入れている団体「コンシーレ山手」につながったのです。

いつかツリーハウスをつくりたい!

水汲み、薪割り、DIY...、
毎日がキャンピングみたいで
不便だけど楽しい!

現在、私たちも「コンシーレ山手」に加入し受入側に。移住支援や祭りの手伝いなど地域活動に参加しながら、釣りやバーベキューなど山ぐらしを満喫しています。2023年には妻が任意団体を立ち上げ、地域の大学生や中学生、その親世代と一緒に子どもたちの居場所となるツリーハウスづくりに取り組んでいます。

家族の夢が地域の夢に！
ツリーハウス実現へ

最大の悩み「古民家改修」は最高の楽しみ

築70年以上の古民家は雨漏りもするし、床の傷みも激しかったのですが、一部プロの力を借りつつ、床や壁の改修はセルフバージョンを楽しんでいます。やりたいことがいろいろあり、体力のある若いうちに移住して良かったと思います。

ゆったり里山ぐらし移住

place
久米南町

3D-CAD技術者
(鉄骨施工図・原寸)
池田 裕之さん

profile
千葉県出身。建築系の鉄骨施工図を作成するプロとして独立。家族構成は、妻の恵さん(埼玉県出身)と子ども2人(移住当時は小学6年生と1年生)。コロナ禍に自宅で仕事をするうち、「この仕事はどこでもできる」と確信し、家族みんなの憧れだった「山ぐらし」を決心。2020年、久米南町の南部、ブドウ栽培が盛んな標高300mの山手地区へUターン移住。



移住による最大の変化は、キャンプに行かなくなったこと。自然に囲まれ、見晴らし最高の自宅の庭でBBQしたり、薪で沸かした風呂に入ったり、不便さを楽しんでいます。

決め手となったオンライン交流会

移住支援団体「コンシーレ山手」の皆さんとオンラインで交流し、同年代の子どものいるご家族から学校の詳しい様子を聞けたことが移住の決め手になりました。引越の際にも何十人も皆さんが手伝ってくれました。

place
倉敷市

編集者・ライター/
本屋「aru」店主
あかし ゆかさん

profile

京都府出身。大学卒業後、東京のIT企業のブランディング部門で5年間、取材・記事制作に携わる。会社員を続けながら業務では扱えない生活文化などの分野で記事制作・編集の副業を展開。2020年3月にフリーの編集者・ライターとなり、2021年5月、倉敷市児島に本屋「aru」を開業。東京と倉敷で二地域居住実践中。



きっかけはワーケーション
会社を辞めてフリーの編集者・ライターになった2020年、環境の変化やコロナ禍などで精神的に落ち込んでいた時に、友達の手嶋さん、運営する海見える宿泊施設「DENIM HOSTEL float」(以下float)に「来てみたら」と声を掛けてくれたんです。それで、7月に2週間ほど滞在し、ゆったり休みながら仕事をしてみたら不思議と肌になじんだんです。

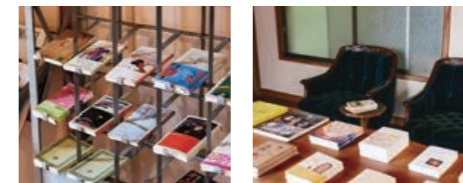
ユニークな人が
全国から集う場所
しかも、山脇さんと島田さん兄弟の縁で、floatには全国各地からユニークな活動をしている人が集まっています。二人を通じて知り合った岡山県内の友人たちも面白い。編集者やライターにとって、多様な人と出会える環境は魅力的で、何かが生まれそうだと感じ、「こっちは拠点を持っていいかな」と思い始めました。

海見える本屋をつくらう
これまで、いろんな土地で海を見てきましたが、瀬戸内海が一番好きです。穂

二地域居住を
長く続けたい

現在は結婚し、パートナーは東京在住のまま、1か月のうち20日が東京、10日が倉敷のベースで往來しています。倉敷にはアパートを借り、車も購入しました。

東京と倉敷を往來するうち、どちらも新鮮に感じるようになりました。一つの場所に留まっていると飽きたり、「これでのいいかな」と不安になったりしますが、定期的に環境が変わることで、私にとって「どちらも必要」なのだと思えました。今後、もし子どもが生まれれば環境が変わっても、この生活を続けられる方法を模索していきたいです。



ベストセラーやビジネス書などは扱っていません。読むと穏やかな気持ちになれる本、自分と対話できるような本、瀬戸内海の雰囲気に合う優しい雰囲気の本を置いています。



山脇さんと島田さんの紹介で、数年間、使われていなかった民家を借りて開業。傷んでいた土台の修繕、床の張り替えなどのリフォームは、2人に紹介してもらった職人に依頼。



東京にいるときは1時間刻みで予定が入るので慌ただしく、生き急いでいる感じがあります。それはそれで良さもありますが、倉敷では流れる時間がゆっくりだと感じます。

ライト移住(二地域居住)

瀬戸内海の美しい眺めに癒やされつつ、
二地域居住や移住を楽しむ人々に
刺激をもらえる、私のパワースポット。

わたしが
あかしさんの
キーパーソン

知る人ぞ知る「デニム兄弟」の兄の方です。関東と岡山の二地域居住を経て、2022年に移住しました。

(株)ITONAMI共同代表
山脇 耀平さん[左]



先輩移住者の皆さんに聞きました！

私の晴れの国ぐらし

先輩移住者の皆さんに、岡山県に移住して「やっぱり良かったこと」、「思いがけず良かったこと」をインタビュー。リアルな晴れの国ぐらしの魅力をお届けします。

晴れの国×フルーツ

くだもの王国おかやま自慢の「白桃」と「ぶどう」が堂々のランクイン！

有名な清水白桃をはじめ、岡山県のオリジナル品種「おかやま夢白桃」など、6月下旬から9月下旬にかけてさまざまな品種が楽しめるのは、産地ならではのぜいたく。また、栽培されているぶどうも多彩で、お気に入りのぶどうを語りたくなるツウな人も。



晴れの国×瀬戸内海

「海×〇〇」。自分だけの最高の時間。

海を見ながら散歩。海水に足を付けてリラックス。海が見える場所に車を停めて本を読む。それぞれの過ごし方を教えてください。

「旬の新鮮な魚介類が豊富で安く、食生活に季節感が生まれた」大切に育まれてきた独自の魚食文化も岡山自慢です。



晴れの国×子どものふるさと

暮らす場所が子どものふるさとになる。

多島美に恵まれた穏やかな瀬戸内海、豊かな里山、淡水魚の宝庫とも言われる河川。四季折々の景色を楽しめる晴れの国おかやまでは、季節ごとに子どもと一緒に遊びに行きたい場所がたくさんあるのだそう。そして、何よりも心が満たされるのは、家の前で子どもたちが思いっきり走り回るのを眺めながら仕事や料理をするときとか。庭キャンプやバーベキューも満喫。



晴れの国×温泉

気軽に温泉を楽しむ。

美作三湯をはじめ県内各地に温泉を楽しめるスポットがあります。週末、車を走らせて、温泉でリラックス＆デトックス。こんなに気軽に温泉を楽しめるなんてびっくり！



晴れの国×ドライブ

車が必要になることも多い地方ぐらし。一方で、移住してからドライブが趣味になり、行動範囲がぐんと広がったという人も。美術館などのアートのスポットや絶景スポットなどを巡りながら、地域の食を楽しむなど、皆さんお気に入りのマイドライブコースがあるのだとか。ペットとドライブを楽しめるのが最高!という方も。

晴れの国×丁寧な暮らし

太陽の光を浴びた桃太郎トマトをはじめ千両なす、ひるぜん大根、黄には、アスパラガス、こぼろ、黒大豆など、岡山にはぜひ食べてもらいたいおいしい野菜がたくさんあります。岡山に移住して、旬の野菜や魚介類で作るヘルシーな手料理や季節の保存食づくりを始めたという方も。春の桜、夏のホタル、秋の紅に染まる山々、冬の星空。四季を肌で感じながら、丁寧に暮らすのが晴れの国流かも。

